

ATC分類DB（EPHMRA版）

■ 概要

- ・国内の医療用医薬品に対して欧州医薬品市場調査協会（EPHMRA）のATC分類（解剖治療化学分類）を割り当てたデータベースです。
- ・ATC分類の年1回の改定にも対応しています。

■ 特徴・機能

- ・主に適応症、薬効、投与経路などの特徴に基づいて4段階までのレベルで医薬品を分類しています。
- ・原文（英語）とともに日本語のATC分類名を保持しています。

■ 目的・利用場面

- ・製薬会社のマーケティングなどの統計解析において、医薬品分類のためにご利用いただくことが可能です。

■ ATC分類（EPHMRA版）について

EPHMRAが統括管理している医薬品の調査や比較が可能な分類法で、主に適応症、薬効、投与経路などの特徴に基づいて4段階レベルで分類しています。

ムコスタ錠100mg : A2B9の場合		
第1レベル	A	消化管および代謝用薬
第2レベル	A2	制酸薬、整腸薬および潰瘍治療用薬
第3レベル	A2B	潰瘍治療用薬
第4レベル	A2B9	他のすべての潰瘍治療用薬

■データ例

①『ムコスタ錠100mg』のデータ (概略)

個別医薬品コード	商品名	一般名	ATC	ATC分類
2329021F1102	ムコスタ錠100mg	レバミピド錠	A2B9	他のすべての潰瘍治療用薬

②『ムコスタ点眼液UD2%』のデータ (概略)

個別医薬品コード	商品名	一般名	ATC	ATC分類
1319760Q1029	ムコスタ点眼液UD2%	レバミピド液	S1K9	他のドライアイ製剤